

駿東新聞

第24号

H21, 2月

発行人 *** 医療法人社団

沼津市高沢町 6-1

すんとおる

TEL 055-922-8855

早いもので、もう2月です。まだまだ寒い日が続いていますが、皆様体調はいかがでしょう？

今年は花粉が飛ぶのが早いようで、インフルエンザ対策に続き花粉対策にもマスクが必要ですね。

今日はその花粉まで吹き飛ばすくらい元気なダイクアスタッフ根本さんのお話です☆

年女大いに語る



みなさん、こんにちは。3Fダイクア職員の根本です。入社して半年経ちましたが、なんと2度目の駿東新聞の登場です。きっかけは、昨年ついポロ、としゃべった「年女なんてあよ…」の一言でした。

今回のテーマ、年女大いに語る第2段！ということで、私は昭和60年5月生まれ、今年で24歳、2回目の干支がまわってきました。今年の丑年は、全国で1082万円で、男性が526万人、女性が556万人、総人口の8.5%を占め、

子年、亥年に続き、3番目に多いそうです。

丑年の中でも最も多いのは、第1次ベビーブーム世代の昭和24年生まれ(60歳)の230万人。その子供世代にあたる第2次ベビーブーム世代の昭和48年生まれ(36歳)の210万人。そして昭和36年生まれ(48歳)の153万人。昭和12年生まれ(72歳)の150万人と続くとされています。

1/1082万人の私は、牛のようにマイペース。尚且つ食べる事が大好きで、近頃運動不足な血液型もO型、体型も大型…まるで牛のように。また干支のお話で足の速い牛が誰よりも早く出発したことで、1番に到着したと言われてますが、私もその位、ゆとりをもって年齢を重ねていきたいと思っています。

仕事においても丑年の特徴である粘り強さと誠実さを持って取り組んでいきたいと思っています。

(ちなみに当病院の院長と同じ丑年のおうし座です。何かご縁があるのでは？)

当院2F 運動型疾病予防施設

Xティファット・スント - 会員募集中

運動不足・ストレス解消・健康維持増進など、お悩みの方は是非ご相談下さい。見学も自由にてきますお気軽にどうぞ!